

落語家というのは、座布団に座っておしゃべりをして、時間がくれば下がっていく。気楽な稼業と言われ、高座で「はい、そうです」と返すものだから、苦労はないと思われている。

東京、大阪にいま700人の噺家がいるという。ここから抜けて出ようとする努力は並大抵ではない。

高座の合間に「清元」を習う人がいる。清元とは浄瑠璃の一つで、歌舞伎の伴奏者として発展してきた。落語には、この浄瑠璃が入ってくる噺がけっこうある。

高座では時間にしてほんの少々。さっと流しても、出来栄が悪くとも、本職ではないしね、と客席は寛容だ。

ジグソーパズルでは1ピース欠けても完成形にはならない。ゲームを通じて子どもにやり遂げる大切さを教えるのだという。

その1ピースを求めて、清元を習う。時間もカネもかかる。習うか独学かは自分次第。晴れの舞台ではほんのひとつまみ。調味料か隠し味のようなもの。

中大多摩キャンパスで過日行われたNHKラジオ番組『キャンパス寄席』の収録。出演の三遊亭王楽さんがその人だ。父は『笑点』（日本テレビ）でおなじみの好楽師匠、ピンクの着物がよく似合う。父親の看板もあって順風満帆と思われるなか、芸を磨く不断の努力も父親譲り。

「芸」の旧字・藝には「人がかがんで、木を植えているさま」（角川新字源）の意味があると知った。コツコツと努力する姿なのだろう。派手に見える芸人の世界も、高座を守るためには、地味な研さんが必要ということか。

門外漢の当方は『キャンパス寄席』を見て大いに笑ったが、王楽さんの高座はスパイスが効いて、ひと味違っていた。（編集長 久保田茂信）

## Staff

### ◎取材協力

各学部事務室	国際寮	陸上競技部
学事部	図書館	山岳部
学生部	学会会	英語学会 ほか
ボランティアステーション	学友会	
国際センター	水泳部	

### ◎写真提供&協力

中大スポーツ新聞部

### ◎学生記者

中野由優季	田中未来	白倉隆之介
宮寺理子	山口莉奈	今井秀彰
野村有希	鈴木あきほ	竹田響
加藤静香	福田紗友里	澤田紫門
佐武祥子	武内優里子	山口大介
三島薫	関いづみ	森田晴香
藤森皓子	矢嶋万莉子	小野理世
熊谷百夏	佐伯綾香	小島千奈
渡辺紗希	山口萌絵	西村卓真
山下緑	田中佑樹	谷藤美佳
石崎春日子	晝間祐亮	高瀬杏菜
中田実希	齋丸仁志	(順不同)

## Next Issue

『HAKUMON Chuo』2013 秋号 NO.233  
10月25日発行予定

学生記者が充実の「秋」を総力取材

# お楽しみに!



2013 夏号 NO.232 2013年(平成25年)7月1日発行

発行 中央大学広報室  
〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1

編集担当 『HAKUMON Chuo』 ☎042-674-2048